

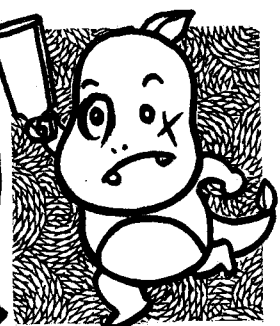


さくらザウルス通信

発行元 /
NPO法人さくらザウルス

◆50号記念特大号!◆

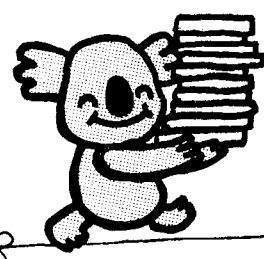
2009
1月号
No. 50



今年もよろしくお祈りします 2009元旦

昨年は、弘明寺ひろばを開設することに多くのエネルギーを注ぎましたが、また新たにたくさんのボランティアスタッフの参加があり、新鮮な風が吹き込んだ一年になりました。

今年も、南区の子育てがもっと楽しく豊かになるよう、これまで積み重ねてきたものを大切にするとともに、変化を恐れず日々取り組んでいきたいと思ひます。どうぞ応援して下さい!



絵本の寄付も いただきました!



このたび、南陵ロータリークラブ様より絵本55冊をご寄付いただきました

クラブ設立30周年を記念した取り組みの一環とのことで、絵本にはそのことを示すステッカーを、鑑賞のさまたげにならない配慮をしながら貼ってあります。(左) ささく弘明寺ひろばの本棚に並べました。利用者の皆さんに大変よろこばれています。

寄贈 横浜南陵ロータリークラブ 30周年記念

南陵ロータリークラブ様には、昨年度の蒔田ひろばの看板と雨除けテント設置に続いてご支援いただくことになり、心より感謝申し上げます。これからも多くの親子に絵本の楽しさを伝えていきたいと思ひます。ありがとうございました。

スギヤマカナヨさんの サイン本!

55冊のうち7冊は、絵本作家 スギヤマカナヨさんの著作で、ご本人からイラスト付きサイン入りでいただいたという、絵本ファン垂涎の御本です。クラブ会員の方のご縁から夢のようなプレゼントを手にするようになりました。蒔田・弘明寺両方のひろばでみなさんにごらんいただけるようにします! →コラム「絵本の世界へ」で紹介しています



スギヤマカナヨさん
東京都杉並区在住。現在娘さんと幼稚園ライフ奮闘中とのこと

さくらザウルスは親子で立ち寄り自由にすごせる広場です

南区子育ての場
さくらザウルス
蒔田ひろば

〒232-0043 横浜市南区蒔田町 893-13
TEL 045 (711) 4666 FAX 045 (711) 2665
月・火・水・木・金
(祝祭日・年末年始などのほか、スタッフ会議などによる特別休館日があります)

住所 ▶ 〒232-0066 横浜市南区六ツ川1-146 太陽ビル2階
TEL/FAX ▶ TEL 045 (711) 4771 FAX 045 (711) 6331
開館日 ▶ 火・水・木・金

南区子育ての場
さくらザウルス
弘明寺ひろば

(共通) 開館時間 ▶ 10:00 ~ 16:00 (12:00 ~ 13:30 ランチスペース設けます)
対 象 ▶ 0~6歳のお子さんとその家族、マニティの方。南区在住以外の方も歓迎 利用は 無料です
Email ▶ sakura-saurus@athena.ocn.ne.jp ホームページ ▶ <http://www.sakurazaurusu.jp>

*さくらザウルスは、南区区づくり事業として設置され、特定非営利活動法人さくらザウルスが、横浜市社会福祉協議会「親子のつどいの広場事業」の委託を受け運営・管理しています。

利用者アンケート

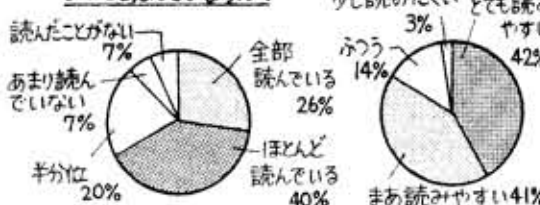
集計結果

昨年11月に実施したアンケートにご協力ありがとうございました

回収数 105
 南田 13 票 38
 弘明寺 13 票 67

* 通信・ホームページについての項目の結果をまとめました。その他の設問は次号2月号でご報告いたします。*

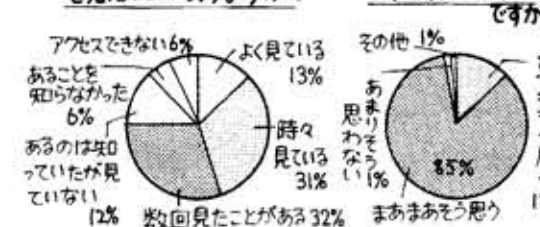
問17 さくらザウルス通信をいつも読んでいますか？
 問19 読みやすいですか？



問18 あなたがよく読む記事は？(複数回答可)

プログラムカレンダー — 62人
 さくらザウルス主催行事のおしらせ — 61人
 あのね、うちの子ったら — 24人
 母と子の簡単レシピ — 22人
 ○月の行事から — 20人

問20 さくらザウルスのホームページを見たことがありますか？
 問21 ホームページはわかりやすく親しみやすいですか？



問22 さくらザウルスから得た情報でどんな内容が役に立ちましたか？(通信・ホームページ・ひろば情報コーナー含む)

絵本の紹介、子サボの記事、防災グッズの紹介、(以上通信)
 セミナーや学級の情報、病気や事故、子育てに関する記事、サウル幼稚園・保育園の情報(以上ひろばの情報コーナー)

問23 子育てに関する事でどんな情報があるとよいですか？

おっぱい、母乳、卒乳などに関して
 幼稚園・保育園
 子ども向けのイベント・無料の遊び場など
 病院、予防接種について、病気、ケガへの対処
 しつけ、遊び、発育について その他たくさん

* みなさんの貴重なご意見を今後の「さくらザウルス通信」編集とホームページの運営に生かしていきたいと思ひます。*

(▼ 2005年1月号 No.2 A4版) のイラストより



(▼ 2006年1月号 No.14)



(▼ 2007年1月号 No.26)



(▼ 2008年1月号 No.38)



2004年 9月	12月	2005年 4月	2006年 1月	2月	4月	6月	10月	2007年 7月	2008年 5月	6月	2009年			
さくらザウルスの あゆみ	さくらザウルス 開設!	「さくらザウルス通信」 創刊	「親と子のつどいの広場」 事業に	はじめてのフェスティバル ～人形劇と大道芸～	ママスタッフ 誕生	ホームページ 開設される	サポーター募集 新プログラム続々	出張はなし会 スタート	さくらザウルス NPO法人に!	横浜子育てサポートシステム の南区事務局になる	弘明寺ひろば オープン!	赤ちゃんふれあいサロンなど 弘明寺ひろばでスタート	お話し・環境・広報 プログラムの4チームできる	どんな年 になるのかな?

南区子育ての場

祝50号記念特集ページ

発行元/NPO法人さくらザウルス

←創刊からNo.41まで使用された題字

*バックナンバーはホームページ、ひろばの情報コーナーでらんになります。

対談

横田(Y)・片岡(K)

通信は「二人三脚」から「ムカデ競走」へ...

Y: 50号やったね!! 1枚1枚よく手書きしてきたね。おつかれさん。

K: 横田さんの熱い思いを、やわらかなメッセージにして伝えてきたつもり、いかが?

Y: 毎回、巻頭言には苦労したなあ...

K: 倉利から、二人三脚ですとがんばってきたね。(感無量・涙)

Y: チーム会ができてからは一気に足が増えて...

K: むかで競走ってところ。編集もEP用にも楽しかったね!!



横田美和子 さくらザウルス事務局
 局長、倉利から通信編集の中心になって、記事を集める執筆者に

Y: リレートークは人気のコラム。途切れることなくつながっているのが面白いね。

K: いつか私のところにも、まわってこないかな。(長男19歳、長女16歳)

Y: むりむり。——いろんな子が登場したけど、みんな大きくなっただろうね...

K: あ、50号記念で「その後のうちの子」を追跡してみたいね!! ...えーと、その後が気になる子といえば...

Y・K: ——ごだわりの家元、志帆ちゃん!! (ということで、下のコラムが実現しました。)

Y・K: これからも「さくらザウルス通信」をぐいすに!

リレートーク (2006年3月号 No.16に掲載)

我が家は只今、「山崎流お作法の心得」にのっとって生活しています。この流派の作法には厳格なまじりがあり、それを守らなければ日常生活がスムーズに立ち行かなくなるといって特権があります。家元がお決めたお作法に基づき弟子達は一分の狂いもないように息をつめて行動しなければならぬのです。一部を紹介しよう。

・バナナを要求された場合... まず皮はむかずにそのまま渡します。受けとった人が気の済むまでそれをもて遊んだあとに、むいてくれと持ってきたら、本当にむいていいか確認をした後で、上部7cmだけ皮をめくり渡します。

・えびの場合... この時大切なのは、「えびフライとえびの天ぷらでは作法がらう」ということです。フライはれこ尻尾を下にして、天ぷらは5cmに切ってから衣を半分だけ外して渡します。

万が一これらの手順を違えようものなら、時間も場所も周囲の状況もおかまいなしに、床にひっくり返って大の字になって泣きわめられることになります。山崎流お作法の歴史は浅く、まだ2ヶ月余り。門下生は目下のところ私と夫の二人だけです。家元の名前は山崎志帆(1987年)。我が家の一徹娘なのです。

・山崎 道子さん・志帆ちゃん(1987年)

つづき その後のうちの子...

さくらザウルス通信 50号発行おめでとうございます。人生の前半3日に1回以上さくらザウルスでお世話になった志帆ちゃんも4歳7ヶ月。昨年の1月に弟が生まれてお姉さんになりました。相変わらずの繊細ちゃん。ここ横須賀に慣れるのに1年以上かかりましたが元気に幼稚園に通っています。もしさくらザウルスがなければ私の子育てはどうなっていたらうと、今でも思ふ事があります。たくさんの楽しい時間といい仲間を頂きました。

さて、リレートークの続きです... あれから3年。娘も4歳になりました。海老もバナナも普通に上から食べるようになりました。首をかしげなくなるようなごだわりも、今は只一つ、「トイレ問題」だけになりました。「出たよー」「はいー」「何故?」「3枚」「ぶち?」「プチ」「ばい?」「ポイ」「流す?」「流す」「小?」「小!」——という具合で、これをやらないとトイレから出て来ません。時間がなくて慌てている時も急いで、外出先でも小声で、「問答」は必須です。本人にとったら指差し確認みたいなものなのでしょう。

バナナも海老も気が付くと普通に食べていた様に、この「問答」もいつか必要なくなるんだろうなあとと思うと若干寂しい様な気もしますが、先の冬生まれた弟が二代目家元を継ぐ日も近そうだし、まだまだ面白くも懐かしい日は続きそうです。

・山崎 道子さん・志帆ちゃん(4才7ヶ月)

公共施設・親と子のつどいの広場 etc からのメッセージ ***

「さくらザウルス通信」を配布していただいている公共施設・親と子のつどいの広場・地域子育て支援拠点やさくらザウルスのサポーターの皆さんに、感想を寄せていただきました。

- 手描きで、いつも読むとあったかい気持ちになれます。(南区サービス課様より)
- ケアプラザを利用していらっしゃるお母さん達に好評です。(大岡地域ケアプラザ様より)
- 毎月これだけのボリュームを手書きで作られていることがすごい!と思います。(みどりこ親子の居場所 はなまる様より)
- 防災特集はとても参考になりました。(保土ヶ谷区地域子育て支援拠点 こころ様より)
- 情報がたくさんあって、南区の子育て中のお母さんに役立っていると思います。(みなみ市民活動センター様より)
- スタッフさん達のさくらザウルスでの思いが伝わってきて大好きです!! (サポーター様より)

他にもたくさんのあたたかい声かけをありがとうございました!



1. オープンしたころ、南田ひろばの左となりは何屋さん?
 A. 電気屋 B. 肉屋 C. やお屋
2. 「さくらザウルス通信」創刊号のプログラムにはのっていないのは?
 A. おたんじょうパーティー B. おもちん病院 C. わんぱくDAY
3. リレートーク「あのね、うちの子ったら」その42までで、男の子と女の子の載った回数が多い? (注意: その30には兄弟2人登場しますが、1と数えます)
 A. 男の子 B. 女の子 C. ちょうど同じ
4. これまで発行された「さくらザウルス通信」をすべて広げて、横にならべると、どの長さにいちばん近い? (ヒント: 現在毎月1800部発行)
- A 南田一弘明寺 B. 山手線一周 C. 東京一名古屋

①答え ②お名前 ③連絡先 を書いてさくらザウルスまで持参またはメール(4名に「クイズ応募」と書いて!) 1/16まで10名に手作り携帯ストラップが当たる! (2月号で当選者発表)

さくらザウルス弘明寺ひろば内 TEL
横浜子育て南區事務局: 045(731)2291
サポートシステム

めめ